

抄遊交

半導体産業
が日本経済を
けん引してい
た1980年
代後半、産業
界のスピードを体験させ
てくれた友人がいる。キ
ヤノン副社長兼最高技術
責任者（CTO）の松本繁
幸さんだ。日本の
存在感は低下して
しまったが「半導
体で世界を変えた
い」という思いは
今も変わらない。

再び 高揚感

私は当時、東北
大学で半導体製造
法を研究してい
た。所属研究室が
キヤノンと共同研

究しており、同社技術陣

に新技術を説明すること
になった。まずは軽い打
ち合わせと思っていた
が、課長だった松本さん
の「すぐに特許を出そう」
という一言で一変した。

翌朝、始発の新幹線で
キヤノンが研究拠点を置

く平塚へ移った。松本さ
んらと夜を徹して申請書
を書き上げた。特許事務
所は休みだったが頼み込
んで職員を集めてもらい
「超特急」で出願できた。
10年間で30件ほどの特許
を一緒に出した。

交流が復活したのは昨
年10月。東京工業

大学で開いた技術
展で再会した。酒

を酌み交わしたそ
ば屋で松本さんは

「新技術を生み出
し、もう一度日本

を元気にしよう」
と力強く語った。

かつての体験が脳
裏に浮かび高揚感
がよみがえってきた。

私は4月から東工大の
学長に就く予定だ。大学

からは新技術が日々生ま
れている。熱い思いを胸

に、産学連携を深めてい
きたい。（ます・かずや

|| 東京工業大学科学技術
創成研究院長）